

2016年1月吉日

経済産業省主催 中小企業経営者向けデジタルビジネス教育実証研修のご案内

特定非営利活動法人 CeFIL

特定非営利活動法人 CeFIL は、日本企業のグローバルな競争力を高めるため、情報を活用して事業(ビジネス)を創造し発展できる経営者の育成を目標としています。その研究教育機関として、2016年度に「デジタルビジネス・イノベーションセンター」を設立するべく、現在検討作業を進めています。

この度、当センターが提供する研修の実証プログラムとして、2016年2月に中小企業経営者向けデジタルビジネス教育研修を開催する運びとなりました。

本研修は経済産業省の平成27年度「我が国経済社会の情報化・サービス化に係る基盤整備(海外における経営人材を対象とする IT 活用に関する教育実態調査)」事業の一環であり、経済産業省が主催するものです。

是非ご参加を検討していただきたく以下のとおりご案内します。

1. 研修の趣旨・目的

日本企業の従業員の80%以上を占めている中小企業の成長性を高める事は、今後の日本経済の発展に不可欠だと考えています。

現在デジタルビジネス・イノベーションの波は大企業、中小企業の違いなく押し寄せています。スピードがなにより重要で、かつ必ずしも多額の設備投資を必要としないデジタルビジネスは、それを正しく理解し、的確な戦略を立てることができれば、大手企業に比べて意思決定が早く、機動力に優れる中小企業により多くのチャンスをもたらすと考えています。

本研修は、中小企業の経営者の方に集中的にデジタルビジネス・イノベーションについて理解を深めていただくと同時に、参加者同士の交流を通じてより強固な協力関係を構築していただくことを目的としています。

2. 日時

2016年2月15日(月)9:30～16日(火)13:00 1泊1.5日の合宿形式

講演、チームを組んでのワークショップなど1日半通して受講していただくことにより大きな成果が得られるようなカリキュラムにしています。お忙しい中ではありますが、ぜひ1泊1.5日の未来への旅と考えてご参加ください。

3. 会場

東京プリンスホテル 〒105-8560 東京都港区芝公園 3-3-1

TEL: 03-3432-1111 FAX: 03-3434-5551

<http://www.princehotels.co.jp/tokyo/access/>

4. 研修概要

○対象者 : 企業経営者、将来の経営者候補

○定員 : 30名前後

○内容:

テーマ : デジタル時代は中小企業の時代

経営者がデジタルビジネスを推進するために必要な知見の習得と人脈の形成

< 現在予定している内容 >

1日目 -2月15日(月)-

- CeFIL からの問題提起

・元経済産業省・中小企業育成のエキスパートが語る「やっちゃえ中小企業」(講演)

講演者 : 滝本 徹氏

元経済産業省地域経済産業政策課長、九州経済産業局長、観光庁国内部長

・デジタルビジネスに必要なのは「勇気」(講演)

講演者 : 小西 一有氏

九州工業大学大学院情報工学研究院客員教授

- 自分の目で見て触るデジタルビジネス (体験)

ファシリテーター : 牧野 司氏

CeFIL 理事、東京海上研究所主席研究員、筑波大学客員教授、

九州大学非常勤講師、東京大学非常勤講師

・ドローン、ロボット、3D プリンタ、Uber 他の体験

- デジタル時代のビジネスモデルを皆で考える (ワークショップ)

ファシリテーター : 牧野 司氏

・自社業界に対するデジタルビジネスのインパクトとは何か?

・顧客中心のビジネスモデルデザインとその実践

・デジタルビジネス時代の組織戦略

・最新デジタル技術によるビジネス創出の機会

- 「グローバル時代の主役は中小企業 ~地球化は微小化なり~」(講演)

講演者 : 浜 矩子氏

同志社大学大学院ビジネス研究科(同志社ビジネススクール)教授

2日目 -2月16日(火)-

- 「デザイン思考」の必要性とその実践 (講演)

講演者：西野 弘氏 株式会社プロシード社長

横塚 裕志氏 CeFIL 理事長

- Leaders Learn with Leaders (ディスカッション)

参加者からの問題提起に基づくディスカッション

ファシリテーター：西野 弘氏

参加者、ゲスト、講師が問いかけ、答え、ディスカッションする

○1日目の研修終了後、参加者、ゲスト、講師等による情報交換会を開きます。

○参加実費：8万円

(税別、宿泊、朝食1回、昼食2回、情報交換会時の夕食、教材代を含む)

5. お申し込み方法

お申し込みは、1月25日(月)までに次の申し込みフォームに記入のうえメールにて中小企業教育実証研修事務局「contact@cefil.jp」宛に連絡をお願いします。

	項目	記入欄
会社名		
受講者	氏名：	
	役職	
	メールアドレス	
	電話番号	
窓口担当者 (ある場合)	氏名	
	所属部署、役職	
	メールアドレス	
	電話番号	

6. お問い合わせ先

特定非営利活動法人 CeFIL 中小企業教育実証研修事務局

担当:磯村(いそむら)、島谷(しまや)

メールアドレス：contact@cefil.jp

住所：〒104-0031 東京都中央区京橋 1-17-1 昭美京橋第2ビル 5階

電話：03-5579-9217 FAX：03-5579-9218